

教育課程上の名称		総合的な探究の時間					
学校において定める目標		探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。 (2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究に主体的・協同的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。					
講座編成及び授業担当者		クラス担任および各教科担当者					
設定時間		(月曜日、 2時限目)			単位数(1)		
時期/月曜日	探究課題	指導時数	探究の過程(時数)	学習活動(学習のねらい)	探究課題を通して育成を目指す資質・能力	主な言語活動	他教科等との関連
4月 ～ 9月	・地域や学校の特色や特長や文化に資した課題を調べる ・職業や自己の振り返りを通じて進路に自己実現の課題へ向けた目標設定	15	課題の設定 (5)	・自己の振り返りに関するワークシートを完成させ、自分の個性、特徴、周囲との関係性などを振り返る機会を与える。現状を捉えさせる。 ・自分の好きなことや興味のある分野を挙げさせ、ありたい自分や将来やりたい自分についてを客観的に把握する機会を与える。	①知識・技能 ・職業とその内容について調べ職業について理解する。 ・自分が暮らす地域の特色や伝統・文化資産などについて調べ地域を理解する。 ②思考・判断・表現 ・自己を振り返り、現在の自分の状況や個性、人間関係などを言葉で表現し、客観的に捉える。 ・調べた地域の特色や文化資産の間のつながりや関連性を考える。 ③主体的に学習に取り組む態度 ・関心を持った職業について、より深く調べてみる。 ・地域の将来像や各分野での発展の可能性について挙げてみる。	・ワークシート ・マインドマップ ・発表	公共 産業社会と人間 保健体育
			情報の収集 (7)	・世の中にある職業について幅広く調べさせ、様々な職業について認識と理解を深める機会を与える。それぞれの職業が社会へどのような貢献をしているか意識させるとともに、今の自分との接点や興味について考える機会を与える。			
			整理・分析 (3)				
9月 ～ 1月	・横断的・動的・総合的・生物学的な課題長(現代生活に及ぼす影響) ・生徒の分野に興味をもち、課題を深く掘り下げる。	15	課題の設定 (5)	・興味を持つ専門分野についてテクノロジーの進化を調べさせ、進化の過程や変容の様子を把握する機会を与える。 ・テクノロジーの進化は、社会や生活様式の変化とどのように関連しているかについて、考察する機会を与える。	①知識・技能 ・興味のあるテクノロジーの分野や気候変動について調べ、知識と理解を深める。 ・インターネット、図書、文献など様々なものを利用して調べる。 ②思考・判断・表現 ・テクノロジーの進歩や変遷が社会や人間生活にどのように関係し、影響しているかを考察する。 ・気候変動が与える影響と課題について考える。 ③主体的に学習に取り組む態度 ・問題意識をもって主体的に課題に取り組もうとする。	・ワークシート ・要点把握、精読 ・資料の比較 ・情報の図式化 ・フローチャート ・発表	科学と人間生活・ 生物分野 電気分野
			情報の収集 (7)	・気候変動が生物に与える問題やそれらの環境の中で生じる課題に目を向けさせ、それらへの対策や工夫について考える機会を与える。			
			整理・分析 (3)				
2月 ～ 3月	成果のまとめ	5	まとめ・表現 (5)	・一年間どのようなことを学んだかをワークシートにまとめさせ、振り返る機会を与える。Power Pointなどを利用して、相手に分かり易くまとめる手段を考える。	①知識・技能 ・一年間を振り返り、印象に残ったテーマを決定し、さらに掘り下げてみる。 ②思考・判断・表現 ・一年間で考えたことを、他者にわかりやすく伝えるよう整理、表現する。 ③主体的に学習に取り組む態度 ・他者の感想や意見に積極的に耳を傾け、今後の探究活動や調べ学習に生かそうとする。	・ワークシート ・要約 ・発表	ICT機器の使用法の知識
指導時間数の計		35					